

会 議 録

(6-1)

会議の名称		令和6年度 第1回春日部市スポーツ推進審議会		
開催日時		令和6年6月20日(金)	開 会 午前10時00分 閉 会 午前11時10分	
開催場所		春日部市役所 本庁舎4階 委員会会議室		
議長(会長等)氏名		佐久間 清		
出席者	委員氏名	(出席人数：6人)		
		佐久間 清 荒井 秀雄 細谷 悟 北条 ケイ子 大久保 正己 小磯 典子		
	説明者 その他	(出席人数：0人)		
	事務局	(出席人数：11人)		
		教育長	鎌田 亨	
		社会教育部長	小谷 啓敏	
		社会教育部次長	関根 栄治	
		スポーツ推進課長	清水 一男	
		スポーツ推進課スポーツ施設担当課長	福嶋 伸五	
		スポーツ推進課スポーツ施設担当主幹	近藤 達也	
		スポーツ推進課スポーツ推進担当主幹	山口 歩	
スポーツ推進課スポーツ推進担当主査		鈴木 秀雄		
スポーツ推進課スポーツ推進担当主査		山形 裕紀		
スポーツ推進課スポーツ推進担当主任		金子 正詩		
スポーツ推進課スポーツ推進担当主事	小嶋 亮			
次第及び公開・一部公開・非公開の区分	審議事項			
	(1) 春日部市のスポーツ行政に望むことについて：公開 (2) その他：公開			
一部公開・非公開の場合はその理由	報告事項			
	(1) 令和6年度 春日部市民体育祭について：公開 (2) 令和5年度事業報告(スポーツ推進のまとめ)について：公開 (3) 大沼陸上競技場リニューアル整備について：公開			
配布資料	<input type="checkbox"/> 要綱第3条第1号該当：			
	<input type="checkbox"/> 要綱第3条第2号該当：			
	<input type="checkbox"/> 要綱第3条第3号該当：			
	<input type="checkbox"/> 要綱第3条第4号該当：			
会議録の作成方法	・令和6年度第1回春日部市スポーツ推進審議会 会議資料			
	・春日部市スポーツ推進審議会委員名簿			
	・春日部市スポーツ推進審議会条例			
会議録署名の指定	・令和5年度事業報告(スポーツ推進のまとめ)			
	<input type="checkbox"/> 録音テープ等を使用した全文記録			
	<input checked="" type="checkbox"/> 録音テープ等を使用した要点記録			
		<input type="checkbox"/> 要点記録		
		会長による署名		

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
事務局	【開会宣言】
教育長	【委嘱状交付】
事務局	会議が成立している旨、会議事項が全て公開となる旨、傍聴人はいない旨、報告。
教育長	【あいさつ】
各委員	【自己紹介】
事務局	【自己紹介】
事務局	小谷部長が仮議長となり、議事を進行。
仮議長	会長の選出について、委員に意見を求める。
委員	佐久間委員を推薦。
仮議長	佐久間委員の会長選任について、賛成の方の挙手を求める。
委員	挙手全員。佐久間委員が会長に選任。
会長	【あいさつ】後、議長となり、議事を進行。
議長	副会長の選出について、委員に意見を求める。
委員	荒井委員を推薦。
議長	荒井委員の副会長選任について、賛成の方の挙手を求める。
委員	挙手全員。荒井委員が副会長に選任。
副会長	【あいさつ】
議長	審議事項（1）春日部市のスポーツ行政に望むことについて事務局に説明を求める。
事務局	（1）について説明。
議長	審議事項（1）について各委員に意見を求める。

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
委員	<p>市民体育祭（地区大会）について、少子高齢化、社会の多様化が進み、自治会員が徐々に減少している中で、どうやったら盛り上げることができるか、参加者を集めることができるか環境づくりに苦慮している。これを実現する環境づくりを行政に望んでいる。自治会はスポーツ分野では素人であり、スポーツ団体の協力等があるとありがたい。</p>
委員	<p>日々のスポーツ活動の中で感じた点として、器具・用具の老朽化・不足が挙げられる。動きが悪いものを使い続けたり、部分的に修繕したりしながら活動しており、改善を望む。</p> <p>スポーツの多様化に伴って、競技人口が各種目に散らばっている印象がある。既存競技組織の人員も減少している。市のスポーツ事業を通して新しい競技（フラバレーボール、ポッチャ・ユニカール等）の体験機会を創出することは良いことだが、既存競技の普及にも力を入れていただけるとありがたい。</p>
委員	<p>数年前に、旧谷原中学校を解体して、駐車場や多目的グラウンドを造るという話があった。1年後には、大沼陸上競技場をリニューアルする話も挙がっている。事業として、新しく造るところとリニューアルするところを並行で実施するのは良いことだと思うが、地域の方々に情報が行き渡るのかを懸念している。事業の進捗状況について、市広報紙等にて、定期的に情報を発信し、地域の方々の熱気を保ってはどうか。そうしないと、行政がどのようなことを実施しているのかが伝わらないのではないか。</p>
委員	<p>部活動の地域移行を最も危惧している。学校の先生の負担が減る点で良いと考えるが、地域移行した場合の施設数が足りないと感じている。学校施設の開放や場の提供、環境の整備が必要と考える。例えば、市民体育館のバスケットゴールリングに経年劣化が見られる。</p> <p>また、春日部市で合宿をしようとすると宿泊施設が無く、ホテルをとらなければならない。他自治体において、廃校を合宿施設を兼ね備えた宿泊施設にした事例がある。春日部市でも同様の施設が整備可能であれば、部活動環境が潤うのではないか。</p>
委員	<p>各スポーツ施設内の機器、器具の整備・総点検を実施して通常どおり動くような環境にしてほしい。</p> <p>スポーツ施設を充実させる取組の中で、総合体育館周辺の整備の参考とするため、3～4年前に、リニューアルした旧熊谷市立女子高校の宿泊施設兼合宿所を見学させてもらった。そのような整備をどう計画化していくのか。総合体育館周辺や大沼運動公園について早期に整備の方向性を見いだし、目に見える形で市民に示してほしい。</p>

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
委員	<p>働き方改革の中で、中学校体育連盟においても全国大会の維持運営が難しくなっている。中学校の先生方の負担を減らすために、土日の内、どちらかの活動ができなくなっている。土日で大会を開催しても、顧問の先生不在を理由に、参加する団体が少なくなっている。部活動の地域移行は非常に難しい課題で苦慮していることと思う。市民体育祭は高齢化が顕著である。小中学生、高齢者は参加してくれるが、真ん中の世代がすっぽり空いている状況。この世代の参加を如何に増やしていくかが、これからの課題と捉えている。</p>
委員	<p>スポーツ行政において、ハード面・ソフト面がある。ハード面で整備や修繕の費用が足りないのであれば、ソフト面で現状を総点検し、やり方を変える等、ソフト面を充実させる取組により、市のスポーツ行政を良い方向へ推進してほしい。ハード面は、各委員より話があったが、施設の充実が課題である。また、新設ばかりでなく、既設の設備・器具を可及的速やかに利用できる状態にしてほしい。見回ってもらって、地域のバランスも考えながら対応してほしい。スポーツ行政の再点検をお願いしたい。</p>
議長	<p>各委員の意見について、即対応できるものは、優先順位をつけて対応してほしい。時間がかかるものは、精査をし、対応までの段取りを組み、次回審議会等で報告や、協議を進めるなどしてほしい。伝えきれなかった意見がある委員は、書面にまとめ、会長又は事務局あて送ってほしい。</p>
議長	<p>審議事項（2）その他について、委員・事務局に意見等を求める。</p>
委員・事務局	<p>特に意見等なし</p>
議長	<p>報告事項（1）令和6年度 春日部市民体育祭について、事務局に説明を求める。</p>
事務局	<p>会議資料に基づき、報告事項（1）について説明。</p>
議長	<p>事務局からの説明について、委員に意見を求める。</p>
議長	<p>市民体育祭のスローガンについて、委員の同意を得た上で、事務局にて上位作品を選出後、正副会長及び事務局職員にて投票により決定している。各地区大会、各種目別大会において有意義に活用していく。</p>
委員	<p>スローガンについて、自治会連合会として感謝の意を表したい。自治会連合会の目的の一つとして近隣住民とのお付き合いを大切にしよう、見守り活動をしようという命題で活動をしている。「地域をつなぐか</p>

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
委員	<p>けはし」という言葉に、嬉しさを感じた。感謝申し上げたい。</p> <p>市民体育祭の計画について、コロナ禍の感染症に配慮した記載を省略したとの説明があったが、地区によっては、コロナ感染がまだまだ流行している実態もあり、むしろ対策を徹底したい考え。コロナ禍という表現はせずに、感染症対策を講じながら楽しく体育祭を開催しましょうという形としている地区もあることは、ご理解いただきたい。</p>
議長	<p>報告事項（2）令和5年度事業報告（スポーツ推進のまとめ）について、事務局に説明を求める。</p>
事務局	<p>会議資料に基づき、報告事項（2）について説明。</p>
議長	<p>事務局からの説明について、委員に意見を求める。</p>
委員	<p>スポーツ推進のまとめには、年代別の参加者数が示されているが、数値が前年度に比べて減っているものについての分析はいかがか。費用対効果の観点で、事業をやめることも選択肢の1つではないか。去年やったから今年もやるという考え方は反対である。税金を使った中で何をやるのかやめるのか、メリハリをつけて進めていくべきではないか。</p>
事務局	<p>スポーツ教室については、職員が参加者からアンケートを回収し、分析している。時間帯や会場等について、アンケート結果から参加者の声を把握・検討しながら、次年度の計画に反映させているところ。参加者が少なかった事業は、時間帯・会場・種目がベストでは無かったと考え、講師の方と相談し、見直し、改善を重ねている。</p>
議長	<p>全ての参加者にとって満点の事業実施日・場所・内容は有り得ない。より良い形を目指して事業を継続するのであれば、前回の内容に疑問を持つところから始めてほしい。</p> <p>スポーツも多様化している。世の中の流れも踏まえた上で、利用者や委員の意見も取り入れ、着地点を考えてほしい。</p>
議長	<p>報告事項（3）大沼陸上競技場リニューアル整備について、事務局に説明を求める。</p>
事務局	<p>会議資料に基づき、報告事項（3）について説明。</p>
議長	<p>事務局からの説明について、委員に意見を求める。</p>
議長	<p>令和7年度から工事に着手し、いつ頃終わるのか。</p>

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
事務局	令和8年度中には工事を完了させたいと考えている。
議長	資料作成にあたり、工事の時期・期間等、情報を数値化して、委員にとって分かりやすい資料とするよう努めてほしい。旧谷原中学校の施設活用も含めて速やかに対応・検討してほしい。
議長	その他について、委員に意見を求める。
委員	特に意見なし。
議長	その他について、事務局に報告を求める。
事務局	第2回の審議会について、11月開催予定である事を報告。
議長	本日の議事がすべて終了したことを報告。
事務局	【閉会宣言】
<p>議事の顛末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。</p> <p>令和6年8月1日</p> <p>署名者の職・氏名 春日部市スポーツ推進審議会 会長 佐久間 清</p>	